

秋田<sup>こう</sup>公<sup>じ</sup>司

府政報告 第32号

## 活動レポート

## 『持続可能な社会を目指して』

「この街と人が好き」を信条に、この街を良くしよう、この地域を自らが進んで盛り立てて行こうとする人々の力を結集し、より良い地域社会づくりについて共に考え、活動することで、今後もグローバルな視点を持ちつつ、地域力の再生、地域の絆づくり、産業の振興、社会的弱者への支援のために「強い経済」の実現を目指しつつ、持続可能な仕組みづくりを推進し、活力ある南区の継続的な発展を目指してまいります。

皆様の力強いご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



## 秋田会社が目指すもの

## ✓ 安心・安全な街づくり

近年、地震や風水害の自然災害など、私たちの生活を脅かす災害が相次いでいますが、これらの災害に備えた安心・安全で強い街づくりを推進します。

## ✓ 子育て環境日本一

京都府総合計画の中心的施策の一つである「子育て環境日本一」を我が街（南区）においても全力で実現を目指します。

## ✓ 京都の玄関としてふさわしい街

我が街（南区）を国際文化観光都市京都の玄関口にふさわしい内外に誇れる街として、暮らしやすい街づくりのための道路交通問題の改善や都市環境整備を推進します。

## ✓ 地域産業と中小企業の振興

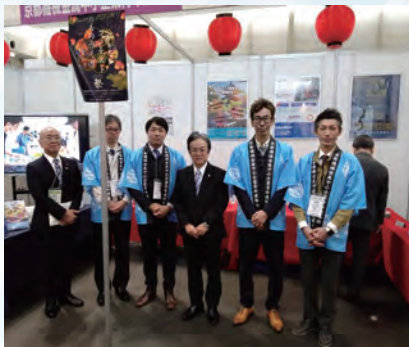
グローバルな視点をもって、ソーシャルニーズに応える地域産業の創出と持続可能な中小企業振興のための仕組みづくりを推進します。

# 秋田公司 活動レポート

様々な視察・会議・行事に参加しました



地域防災訓練  
(京都市立九条塔南小学校)



京都ビジネス交流フェア2025  
(京都パルスプラザ)

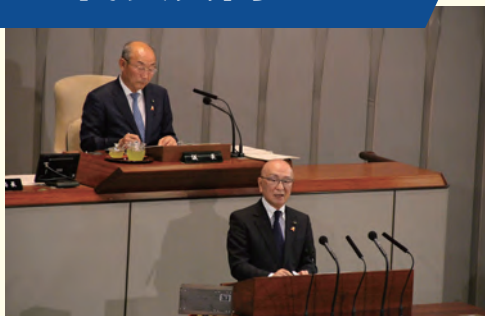


JR向日町駅東口周辺  
整備推進議員の会



## 府議会12月定例会 代表質問から

### 「強い経済」の実現に向け、国との連動が重要



昨年12月7日、京都府議会12月定例会にて代表質問の機会をいただきました。高市内閣による「強い経済」の実現に向け、責任ある積極財政のもと、所得向上と消費拡大による好循環の創出を図るとともに、物価高対策や賃上げ環境の整備を推進する国の政策と連携し、京都経済の成長に繋げることの重要性を強く要望いたしました。さらに、「生産性向上と人材育成」「半導体産業振興（京都半導体バレー構想）」「公設試験研究機関の機能強化」「スタートアップ支援とイノベーション創出」「研究成果の社会実装に向けたプラットフォーム構築」等についても質問し、西脇知事からは具体的かつ前向きなご答弁をいただきました。

昨年12月7日、京都府議会12月定例会にて代表質問の機会をいただきました。高市内閣による「強い経済」の実現に向け、責任ある積極財政のもと、所得向上と消費拡大による好循環の創出を図るとともに、物価高対策や賃上げ環境の整備を推進する国の政策と連携し、京都経済の成長に繋げることの重要性を強く要望いたしました。さらに、「生産性向上と人材育成」「半導体産業振興（京都半導体バレー構想）」「公設試験研究機関の機能強化」「スタートアップ支援とイノベーション創出」「研究成果の社会

#### 生産性向上と人材育成について

京都府では中小企業・福祉分野まで対象を広げ、「生産性向上・人手不足対策事業」を推進し、前年度は約470件・約4.7億円の支援を実施したが、生産性向上と人材育成を推進するための持続可能な仕組みづくりが必要。3S・5S活動はDXの前提となる基盤であり、業種横断で推進できる仕組みが必要。

#### 半導体産業振興と「京都半導体バレー構想」について

「京都半導体バレー構想」への中小企業の参入には、最先端研究のニーズに応える技術力や人材が不可欠で、公設試験研究機関の橋渡し機能が重要であり、地域産業のイノベーション推進のためにも抜本的強化が必要。

#### スタートアップ支援と公設試験研究機関の機能強化について

京都は「ベンチャーの都」として多くの成長企業を輩出し、AI・DX・ディープテック分野でユニコーンも誕生しているが、多様なスタートアップの「苗床」として、資金・人材・技術・経営を複合的にサポートするためには、官民連携による支援が必要。

#### 研究成果の社会実装に向けたプラットフォーム構築について

京都で生まれた研究成果の社会実装・産業化を応援するエコシステムを強化し、創造的破壊による新産業創出を図るため、オール京都のプラットフォームの構築に期待。

代表質問の詳細は、京都府議会ホームページ〈録画中継（VOD）〉からもご覧いただけます。